



ごあいさつ

みなさまには、平素より私ども江差信用金庫に対しまして格別のご高配を賜り、衷心より厚くお礼申し上げます。

当金庫の平成21年9月末における、主要計数、重要指標、地域貢献活動等についてお知らせいたします。

半期毎の情報開示につきましては、直近の経営実態をお取引先のみなさまにいち早くお伝えすることで、当金庫の健全性・安全性をご理解いただくために、開示させていただくのであります。

なお、今回公表させていただいた計数は、9月末時点において3月末決算とほぼ同様の決算処理を行い算出しておりますが、監査法人等の監査を受けていない計数であることをご承知おきください。

平成21年11月



江差信用金庫

理事長 渡邊 捷美

主要勘定の状況

預金 138,189百万円 (年度初来 3,316百万円の増加)

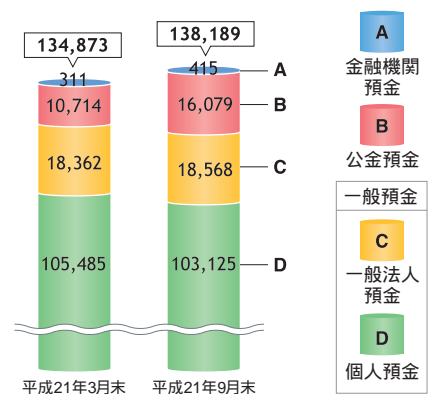
預金は、個人預金で減少が見られたものの、公金預金で地方公共団体の交付税交付金等の高額滞留等により増加となった他、法人・金融機関預金も増加したことから、総体では前期末対比で3,316百万円の増加となりました。

預金人格別の状況

(単位:百万円)

	平成21年9月末(A)	平成21年3月末(B)	増減(A)-(B)
一般預金	121,693	123,848	2,154
個人預金	103,125	105,485	2,360
一般法人預金	18,568	18,362	205
公金預金	16,079	10,714	5,365
金融機関預金	415	311	104
合計	138,189	134,873	3,316

(注)預金は譲渡性預金を含みます。



記載金額は単位未満を切捨てて表示しております。

貸出金

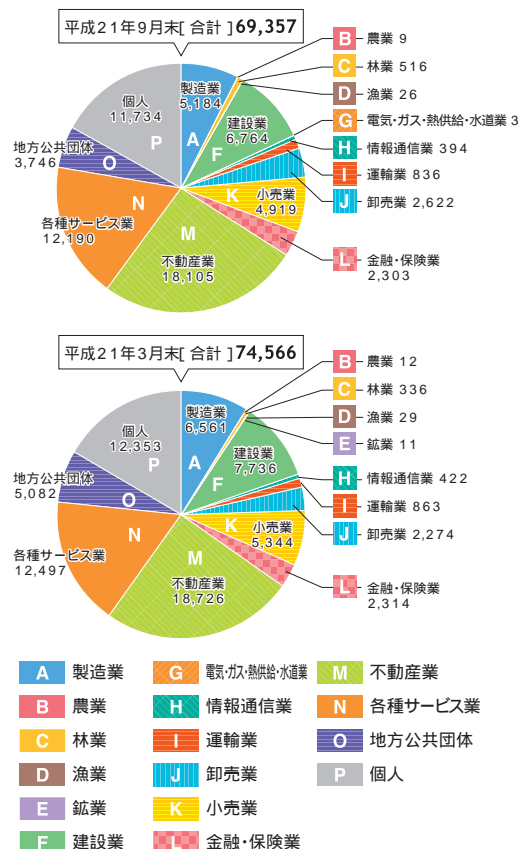
69,357百万円（年度初来 5,209百万円の減少）

貸出金は、卸売業で増加が見られたものの、地方公共団体での借入金返済等のほか、製造業及び建設業においても地元大手企業とその関連企業の倒産に係る影響を受けて減少しました。また、個人においても住宅ローンやアパートローンの需要低迷による減少が見られ、総体的に前期末対比で5,209百万円の大幅減少となりました。

貸出金業種別の状況

（単位：百万円）

	平成21年9月末(A)		平成21年3月末(B)		増減(A)-(B)	
	先数	金額	先数	金額	先数	金額
製造業	109	5,184	110	6,561	1	1,377
農業	4	9	5	12	1	3
林業	11	516	11	336	0	180
漁業	5	26	8	29	3	3
鉱業	0	-	1	11	1	11
建設業	243	6,764	251	7,736	8	972
電気・ガス・熱供給・水道業	1	3	0	-	1	3
情報通信業	1	394	1	422	0	28
運輸業	32	836	35	863	3	27
卸売業	38	2,622	39	2,274	1	348
小売業	195	4,919	203	5,344	8	425
金融・保険業	11	2,303	10	2,314	1	11
不動産業	284	18,105	286	18,726	2	621
各種サービス業	301	12,190	306	12,497	5	307
地方公共団体	11	3,746	11	5,082	0	1,336
個人	3,825	11,734	3,932	12,353	107	619
合計	5,071	69,357	5,209	74,566	138	5,209



損益の状況

21年9月期時点の損益は、「業務純益」305百万円、「経常利益」299百万円、「当期(半期)純利益」366百万円となりました。

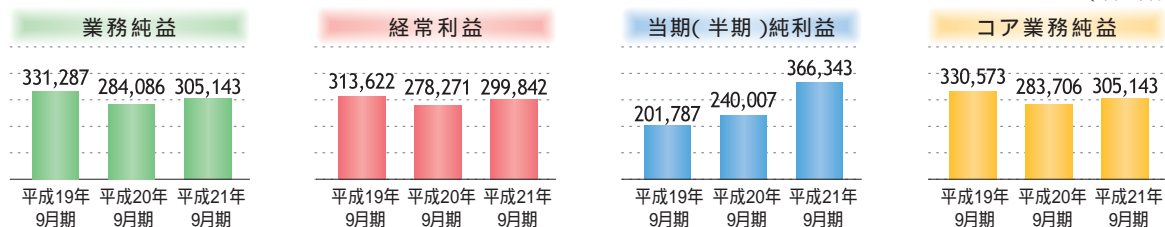
運用資産の減少及び利回りの低下から資金利益は減少しましたが、退職給付引当金繰入額の皆減をはじめとする業務費用の減少が上回り、「業務純益」「経常利益」はそれぞれ前年同月比21百万円の増益となりました。

この他、過年度の償却債権の回収(償却債権取立益)や貸倒引当金戻入益等もあり「当期(半期)純利益」は前年同月比126百万円の増益決算となりました。

（単位：千円）

	平成19年9月期	平成20年9月期(A)	平成21年9月期(B)	増減(B)-(A)
業務純益	331,287	284,086	305,143	21,057
経常利益	313,622	278,271	299,842	21,570
当期(半期)純利益	201,787	240,007	366,343	126,336
コア業務純益	330,573	283,706	305,143	21,437

（単位：千円）



記載金額は単位未満を切捨てて表示しております。